

**日没時間が早まります**  
**歩行者・自転車の見落としに注意しましょう**

**夜間、深夜の事故防止 高齢者が事故に遭うケースが多い**

**交差点事故をなくそう**  
**歩行者・自転車 再確認**

《過労運転の防止》

- 「ぼ〜っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

**バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ**

**信号待ち車への追突**  
**漫然運転、わき見運転に注意しましょう**

**確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう**

~2時間走行、15分休憩~

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

**右折専用レーンがある信号交差点**  
**右折の原付バイクと直進の軽乗用車が衝突**  
**原付バイクの男性が、意識不明の重体**

双方の信号は、青信号でした

- ◇黄色信号から右折信号に変わった！ チョット待て！ 直進車が来るかもしれない◇
- ◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇

2024/9/25(水)

5日午後2時過ぎ、広島県の県道の交差点を右折しようとした原付バイクが対向車線を直進してきた軽乗用車と衝突しました。この事故で、原付バイクを運転していた男性(50)が病院に搬送されましたが意識不明の重体です。軽乗用車を運転していた男性(53)にケガはありませんでした。現場は右折専用レーンがある交差点で警察によると事故当時、双方の信号は青だったということで、警察が事故の詳しい原因を調べています。

**「男性が車の下敷きになっている」**  
**夜9時半 交差点 車とバイクが衝突**

バイクの男性がケガし病院へ搬送

- ◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇
- ◇交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇

2024/9/26(木)

25日午後9時半過ぎ、京都府の交差点で、「車とバイクの事故。バイクの男性が車の下敷きになっている」と通行人から通報がありました。警察によりますと、交差点を渡ろうとした自動車とバイクが衝突し、バイクを運転していた成人男性が病院に搬送されたということです。

**朝7時 信号のない横断歩道**  
**横断中の高齢女性が乗用車にはねられ死亡**

- ◇信号のない横断歩道、渡って来るかもしれない、「かもしれない運転」で、事故防止◇
- ◇気のゆるみ 事故は一瞬 命はひとつ◇
- ◇「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/9/26(木)

26日午前7時半ごろ、山口県の県道の信号機のない横断歩道で、道路を横断していた90代の女性が乗用車にはねられ、病院に搬送されましたが、その後、死亡が確認されています。警察は乗用車を運転していた40代の男性を過失運転致傷で現行犯逮捕し、事故の原因などについて調べています。